

Genius English Logic and Expression I 〈2 単位〉

年間指導計画案（シラバス）＋Can-Do＋観点別評価規準例

1. 学習の到達度目標等

学習到達度目標	1. コミュニケーションを支えるものとしての文法の形式・意味・機能に習熟し，必要な場面で適切な文法形式を用いて正しく表現することができる。 2. 日常的な話題や社会的な話題について，多くの支援を活用すれば，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理の展開や構成を工夫しながら話して伝え合うことができる。 3. 日常的な話題や社会的な話題について，多くの支援を活用すれば，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理の展開や構成を工夫しながら話して伝えることができる。 4.日常的な話題や社会的な話題について，多くの支援を活用すれば，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理の展開や構成を工夫しながら1パラグラフの文章にまとめて書いて伝えることができる。
使用教科書・副教材等	教科書『Genius English Logic and Expression I 』 副教材『文法・ノート』『ライティング・ノート』（冊子／データ） その他「活動用教科書ワークシート」「評価問題」（データ）

2. 評価の観点および内容（領域別）

学習状況は，以下の「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点から評価します。

各 Unit では，主として，〈話すこと[やり取り]〉〈話すこと[発表]〉〈書くこと〉の3領域のうち，1つの領域に焦点を当てた言語活動にもとづいて評価を行います。

観点	内容	
①知識・技能	話すこと [やり取り]	[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項，対話の展開のしかたや論理構成について理解している。 [技能] 実際のコミュニケーションにおいて，多くの支援を活用すれば，日常的な話題や社会的な話題について，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを話して伝え合う，また，聞いたり読んだりしたことを基に，意見や主張などを論理の展開や構成を工夫しながら話して伝え合う技能を身につけている。
	話すこと [発表]	[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項，話の展開のしかたや論理構成について理解している。 [技能] 実際のコミュニケーションにおいて，多くの支援を活用すれば，日常的な話題や社会的な話題などについて，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを話して伝える，また，聞いたり読んだりしたことを基に，意見や主張などを論理の展開や構成を工夫しながら話して伝える技能を身につけている。
	書くこと	[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項，パラグラフの展開のしかたや論理構成について理解している。 [技能]

		実際のコミュニケーションにおいて、多くの支援を活用すれば、日常的な話題や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを書いて伝える、また、聞いたり読んだりしたことを基に、意見や主張などを、論理の展開や構成を工夫しながら書いて伝える技能を身につけている。
②思考力・判断力・表現力	話すこと [やり取り]	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理の展開や構成を工夫しながら話して伝え合っている。
	話すこと [発表]	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理の展開や構成を工夫しながら話して伝えている。
	書くこと	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理の展開や構成を工夫しながら書いて伝えている。
③主体的に学習に取り組む態度	話すこと [やり取り]	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理の展開や構成を工夫しながら話して伝え合おうとしている。 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・話し手に配慮しながら、主体的に英語を用いて話して伝え合おうとしている。
	話すこと [発表]	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理の展開や構成を工夫しながら話して伝えようとしている。 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的に英語を用いて話して伝えようとしている。
	書くこと	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理の展開や構成を工夫しながら書いて伝えようとしている。 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手に配慮しながら、主体的に英語を用いて書いて伝えようとしている。

### 3. 評価の方法

上記2の3つの観点について、以下のa-eの方法を適宜組み合わせて評価します。

a	授業中のペアワークやグループワークへの参加状況
b	教科書の文法演習や副教材の問題などへの取り組み状況
c	各Unitの最後にある言語活動への取り組み状況（話すこと[やり取り]、話すこと[発表]、書くこと）
d	小テスト、パフォーマンステスト（話すこと[やり取り]、話すこと[発表]、書くこと）
e	定期考査（中間考査・期末考査）

4. 年間指導計画案（シラバス）／Can-Do／観点別評価規準例

月	タイトル	Can-Do  〈領域〉	題材・言語材料・演習問題・言語活動	観点別評価規準例		
				知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
第 1 学期						
4	英文法の基礎知識		[言語材料] 品詞，名詞と動詞，英語の文型，句と節，疑問文・否定文の作り方 [言語活動] 英語の文の基本的な形式を用い，自分の例に置き換えて文を完成させる，または，例にならってクラスメートとやり取りする。（Try!）	英語の文の基本的な形式（品詞，名詞と動詞，英語の文型，句と節の概念および疑問文・否定文の作り方）について理解している。  英語の文の基本的な形式を用いて話したり，話して伝え合ったりする技能を身につけている。	英語の基本的な形式を用いて，自分について話したり，クラスメートと互いのことを尋ね合ったりしている。	英語の基本的な形式を用いて，自分について話したり，クラスメートと互いのことを尋ね合ったりしようとしている。
	Unit 1  Introducing Yourself	新しいクラスメートに自己紹介をすることができる。  〈話すこと[発表]〉	[題材] 自己紹介 [言語材料] 文型 SV, SVC, SVO, there 構文 [言語活動] 1. パーティー会場で挨拶をしている人々の写真を描写する。（Describe the Picture） 2. 自己紹介をしている文章を読む，または聞く。（Model 1） 3. 余暇に何をしているかについて，ペアでやり取りする。（One-Minute Chat） 4. 自己紹介をしている文章を読む，または聞く。（Model 2） 5. 新しいクラスメートに自己紹介をする。（Try It Out）	SV, SVC, SVO の文型，および there 構文の特徴やきまりについて理解している。  自分自身について，SV, SVC, SVO の文型，および there 構文を用い，論理の展開や構成を工夫して話して伝える技能を身につけている。	新しいクラスメートに向けて，SV, SVC, SVO の文型，および there 構文を用い，名前に加え 3 つのポイントを含む情報を整理して自己紹介のスピーチを行っている。	新しいクラスメートに向けて，SV, SVC, SVO の文型，および there 構文を用い，名前に加え 3 つのポイントを含む情報を整理して自己紹介のスピーチを行おうとしている。
	Unit 2  Talking about a Family Member or Friend	クラスメートに向けて家族や友人の紹介を書くことができる。  〈書くこと〉	[題材] 家族や友人を紹介する [言語材料] 文型 SVOO, SVOC [言語活動] 1. 団らんしている家族の写真を描写する。（Describe the Picture） 2. 家族の 1 人を紹介している文章を読む，または聞く。（Model 1） 3. これまでにもらった最高のプレゼントについて，ペアでやり取りする。（One-Minute Chat） 4. 友人を紹介している文章を読む，または聞く。（Model 2） 5. クラスメートに向けて，家族もしくは友人についての紹介を書く。（Try It Out）	SVOO, SVOC の文型の特徴やきまりについて理解している。  身近な人物について，SVOO, SVOC の文型を用い，論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。	クラスメートに伝えるために，家族あるいは友人について，SVOO や SVOC の文型を用い，その人の基本的な情報，その人とのエピソード，その人から受けた影響などの情報を整理して，5 文以上のまとまりのある紹介文を書いている。	クラスメートに伝えるために，家族あるいは友人について，SVOO や SVOC の文型を用い，その人の基本的な情報，その人とのエピソード，その人から受けた影響などの情報を整理して，5 文以上のまとまりのある紹介文を書こうとしている。

5	Unit 3  Talking about Your School	海外の生徒に向けて自分たちの学校生活を紹介する原稿を書くことができる。  〈書くこと〉	[題材] 自分の学校を紹介する [言語材料] 現在形, 現在進行形, 過去形, 過去進行形 [言語活動] 1. 学校生活をとらえた写真を描写する。(Describe the Picture) 2. 海外の生徒に日本の学校の様子を紹介している文章を読む, または聞く。(Model 1) 3. ランチタイムの過ごし方について, ペアでやり取りする。(One-Minute Chat) 4. 海外の生徒が学校の様子を紹介している文章を読む, または聞く。(Model 2) 5. 海外の生徒に学校生活を紹介する動画のナレーション原稿を書く。(Try It Out)	現在形, 現在進行形, 過去形, 過去進行形の特徴やきまりについて理解している。  自分たちの学校生活について, 現在形, 現在進行形, 過去形, 過去進行形を用い, 論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。	海外の生徒に対して, 自分たちの学校生活について, 現在形, 現在進行形, 過去形, 過去進行形を用いて, 時間や場所などの基本情報に加え, 生徒がしていることの描写を交えて, 5 文以上のナレーション原稿を書いている。	海外の生徒に対して, 自分たちの学校生活について, 現在形, 現在進行形, 過去形, 過去進行形を用いて, 時間や場所などの基本情報に加え, 生徒がしていることの描写を交えて, 5 文以上のナレーション原稿を書こうとしている。
	Unit 4  Making Plans for the Weekend	クラスメートとハイキングの計画について意見交換することができる。  〈話すこと[やり取り]〉	[題材] 週末の計画を立てる [言語材料] 未来を表す表現 [言語活動] 1. キャンプをしている写真を描写する。(Describe the Picture) 2. 週末の計画について話している文章を読む, または聞く。(Model 1) 3. 週末の予定について, ペアでやり取りする。(One-Minute Chat) 4. 週末の計画についてやり取りしている文章を読む, または聞く。(Model 2) 5. 週末のハイキングの計画についてクラスメートとディスカッションを行う。(Try It Out)	未来を表す表現の特徴やきまりについて理解している。  週末の計画について, 未来を表す表現を用い, 対話の展開や構成を工夫して話して伝え合う技能を身につけている。	クラスメートと, 週末のハイキングの計画について, 未来を表す表現を用い, 自分の考えとその理由を述べながらディスカッションを行っている。	クラスメートと, 週末のハイキングの計画について, 未来を表す表現を用い, 自分の考えとその理由を述べながらディスカッションを行おうとしている。
6	Unit 5  Sharing Experiences	クラスメートに向けて自分の大切にしている物を紹介することができる。  〈話すこと[発表]〉	[題材] 大切な物や経験について伝える [言語材料] 現在完了形, 現在完了進行形, 過去完了形 [言語活動] 1. 観光客が日本の文化を体験している写真を描写する。(Describe the Picture) 2. 習い事について話している文章を読む, または聞く。(Model 1) 3. 習い事の経験について, ペアでやり取りする。(One-Minute Chat) 4. お気に入りの物について話している文章を読む, または聞く。(Model 2) 5. クラスメートに自分の大切にしている物とそれに関わる経験を紹介する。(Try It Out)	現在完了形, 現在完了進行形, 過去完了形の特徴やきまりについて理解している。  自分の大切にしている物とそれに関わる経験について, 現在完了形, 現在完了進行形, 過去完了形を用い, 論理の展開や構成を工夫して話して伝える技能を身につけている。	クラスメートに向けて, 自分の大切にしている物とそれに関わる経験について, 現在完了形, 現在完了進行形, 過去完了形を用い, 具体的なエピソードや思い出を交えて, 1 分間の Show & Tell を行っている。	クラスメートに向けて, 自分の大切にしている物とそれに関わる経験について, 現在完了形, 現在完了進行形, 過去完了形を用い, 具体的なエピソードや思い出を交えて, 1 分間の Show & Tell を行おうとしている。

	<div>PROJECT 1</div> <div>Making a Self-Promotion Video Clip</div>	<div>姉妹校の生徒に向けて1分間の自己紹介動画をつくること ができる。</div> <div>〈話すこと[発表]〉</div>	<div>〔題材〕自己紹介の動画を作成する</div> <div>〔言語材料〕これまでに学んだ表現</div> <div>〔言語活動〕</div> <div>1. ペアになり、互いの自己紹介を聞いて、質問やコメントをやり取りする。（Step 2）</div> <div>2. 1の質問やコメントを反映させて自己紹介を書く。（Step 3）</div> <div>3. 新しいペアで互いに自己紹介を行い、コメントやアドバイスを交換して、3.で書いた原稿を修正する。（Step 4）</div> <div>4. グループになって自己紹介の動画を撮影する。（Step 5）</div>	<div>自分自身について、Unit 1～5で行った言語活動を活用し、ペア活動を通じて内容をブラッシュアップしながら、興味をもってもらえそうなポイントを盛り込み、話し方を工夫して伝える技能を身につけている。</div>	<div>姉妹校の生徒に向けて、Unit 1～5で行った言語活動を活用し、ペア活動を通じて内容をブラッシュアップしながら、興味をもってもらえそうなポイントを盛り込み、話し方を工夫して、1分間の自己紹介を行っている。</div>	<div>姉妹校の生徒に向けて、Unit 1～5で行った言語活動を活用し、ペア活動を通じて内容をブラッシュアップしながら、興味をもってもらえそうなポイントを盛り込み、話し方を工夫して、1分間の自己紹介を行うとしている。</div>
	<div>Unit 6</div> <div>Learning Your Way around at School</div>	<div>海外の生徒に向けて学校のルールの説明を書くことができる。</div> <div>〈書くこと〉</div>	<div>〔題材〕学校のルールを説明する</div> <div>〔言語材料〕助動詞（can, may, must, will, should, ought to）</div> <div>〔言語活動〕</div> <div>1. 学校の図書室にいる生徒たちの写真を描写する。（Describe the Picture）</div> <div>2. 学校のルールについてやり取りしている文章を読む、または聞く。（Model 1）</div> <div>3. 自分たちの学校のルールについて、ペアでやり取りする。（One-Minute Chat）</div> <div>4. 図書室の利用法について説明している文章を読む、または聞く。（Model 2）</div> <div>5. 海外の生徒のために学校のルールブックを書く。（Try It Out）</div>	<div>助動詞 can, may, must, will, should, ought to の特徴やきまりについて理解している。</div> <div>学校のルールについて、助動詞 can, may, must, will, should, ought to を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。</div>	<div>海外の生徒に向けて、学校のルールについて、助動詞 can, may, must, will, should, ought to を用い、してよいこと、してはいけないことなどの情報を整理して、6文以上で書いている。</div>	<div>海外の生徒に向けて、学校のルールについて、助動詞 can, may, must, will, should, ought to を用い、してよいこと、してはいけないことなどの情報を整理して、6文以上で書こうとしている。</div>
7	<div>Unit 7</div> <div>Looking Back</div>	<div>中学の後輩に向けてアドバイスすることができる。</div> <div>〈話すこと[発表]〉</div>	<div>〔題材〕過去を振り返る</div> <div>〔言語材料〕助動詞（used to, would, had better, 〈助動詞＋have＋過去分詞〉）</div> <div>〔言語活動〕</div> <div>1. 生徒たちが楽器を演奏している写真を描写する。（Describe the Picture）</div> <div>2. 中学時代の部活動についてやり取りしている文章を読む、または聞く。（Model 1）</div> <div>3. 自分の通った中学校と高校の違いについて、ペアでやり取りする。（One-Minute Chat）</div> <div>4. 自分の経験を基に後輩の中学生にアドバイスしている文章を読む、または聞く。（Model 2）</div> <div>5. 中学時代の反省やそこから得た教訓について、中学生にアドバイスをするプレゼンテーションを行う。（Try It Out）</div>	<div>助動詞 used to, would, had better, 〈助動詞＋have＋過去分詞〉の特徴やきまりについて理解している。</div> <div>過去を振り返り、その内容を助動詞 used to, would, had better, 〈助動詞＋have＋過去分詞〉を用い、論理の展開や構成を工夫して話して伝える技能を身につけている。</div>	<div>中学の後輩にアドバイスをするために、助動詞 used to, would, had better, 〈助動詞＋have＋過去分詞〉を用い、自身の中学時代の反省やそこから得た教訓についてふれながら、1分間のプレゼンテーションを行っている。</div>	<div>中学の後輩にアドバイスをするために、助動詞 used to, would, had better, 〈助動詞＋have＋過去分詞〉を用い、自身の中学時代の反省やそこから得た教訓についてふれながら、1分間のプレゼンテーションを行おうとしている。</div>

第1学期の評価方法		
	課題	1 教科書の Model 文を理解し，トピックに関連する表現や論理構成を学ぶ 2 教科書の文法問題および副教材の問題に取り組む 3 Unit 1～Unit 7 の Try It Out の活動を行う
	提出物	1 副教材 Unit 1～Unit 7 2 Unit 1～Unit 7 の Try It Out の活動用教科書ワークシート
	評価対象	a 授業中のペアワーク，グループワークなどへの参加状況 b 教科書および副教材への取り組み状況 c 活動用教科書ワークシートの提出状況とその内容 d 小テストの成績，パフォーマンステストへの取り組み状況 e 中間考査および期末考査

第2学期

9	Unit 8  Recommending the Perfect Place to Go	観光客に向けて自分 のおすすめする場所 を案内する文を書く ことができる。  〈書くこと〉	[題材] おすすめスポット [言語材料] 受動態 [言語活動] 1. 観光名所の写真を描写する。(Describe the Picture) 2. 姫路城について説明している文章を読む, または聞く。(Model 1) 3. 国内のお気に入りの場所について, ペアでやり取りする。(One-Minute Chat)。 4. 「青い池」について説明している文章を読む, または聞く。(Model 2) 5. 国内のおすすめスポットについて観光客のための案内文を書く。(Try It Out)	受動態の特徴やきまりについて理解 している。  おすすめスポットについて, 受動態を 用い, 論理の展開や構成を工夫して書 いて伝える技能を身につけている。	観光客に向けて, おすすめスポット について, 受動態を用い, 基本情報 に加えて3つのポイントを交えて, 6文以上の案内文を書いている。	観光客に向けて, おすすめスポット について, 受動態を用い, 基本情報 に加えて3つのポイントを交えて, 6文以上の案内文を書こうとして いる。
	Unit 9  Staying Healthy	クラスメートに向け て高校生が抱える健 康問題の解消策を提 言することができ る。  〈話すこと[発表]〉	[題材] 健康問題の解消策 [言語材料] 不定詞(名詞的用法, 形容詞的用法, 副詞的用法, 否定, 意味上の主語, in order to, so as to) [言語活動] 1. 保健室の様子をとらえた写真を描写する。(Describe the Picture) 2. 健康状態についてやり取りしている文章を読む, または聞く。 (Model 1) 3. 自分が就寝前にしていることについて, ペアでやり取りする。 (One-Minute Chat) 4. ストレス対処法について話している文章を読む, または聞く。 (Model 2) 5. 高校生が抱える健康問題とその解消策についてスピーチを行う。 (Try It Out)	不定詞のうち, 名詞的用法, 形容詞的 用法, 副詞的用法と, 否定, 意味上の 主語, in order to と so as to の特徴や きまりについて理解している。  健康問題の解消策について, 不定詞の 名詞的用法, 形容詞的用法, 副詞的用法と, 否定, 意味上の主語, in order to や so as to を用い, 論理の展開や 構成を工夫して話して伝える技能を 身につけている。	クラスメートに向けて, 高校生が抱 える健康問題の解消策について, 不 定詞の名詞的用法, 形容詞的用法, 副詞的用法と, 否定, 意味上の主語, in order to や so as to を用い, その 策を支持する理由や具体例をあげ ながら, 1分間のスピーチを行って いる。	クラスメートに向けて, 高校生が抱 える健康問題の解消策について, 不 定詞の名詞的用法, 形容詞的用法, 副詞的用法と, 否定, 意味上の主語, in order to や so as to を用い, その 策を支持する理由や具体例をあげ ながら, 1分間のスピーチを行おう としている。

10	Unit 10  Thinking about Your Future	クラスメートと進路について意見交換することができる。  〈話すこと[やり取り]〉	[題材] 進路の決め方 [言語材料] 不定詞（〈SVO + to 不定詞〉，〈SVO + 原形不定詞〉，〈疑問詞 + to 不定詞〉，〈seem [appear] + to 不定詞〉） [言語活動] 1. 職業体験をしている写真を描写する。（Describe the Picture）。 2. 将来のキャリアプランについて SNS に投稿している文章を読む，または聞く。（Model 1） 3. 卒業後の進路について，ペアでやり取りする。（One-Minute Chat） 4. 進路についてやり取りしている文章を読む，または聞く。（Model 2） 5. 進路をどのように決めるのがよいかについてディスカッションを行う。（Try It Out）	不定詞のうち，〈SVO + to 不定詞〉，〈SVO + 原形不定詞〉，〈疑問詞 + to 不定詞〉，〈seem [appear] + to 不定詞〉の特徴やきまりについて理解している。  進路の決め方について，〈SVO + to 不定詞〉，〈SVO + 原形不定詞〉，〈疑問詞 + to 不定詞〉，〈seem [appear] + to 不定詞〉などの形式を用い，対話の展開や構成を工夫して話して伝え合う技能を身につけている。	クラスメートと，進路の決め方について，〈SVO + to 不定詞〉，〈SVO + 原形不定詞〉，〈疑問詞 + to 不定詞〉，〈seem [appear] + to 不定詞〉を用い，自分の意見とその理由を述べながら，ディスカッションを行っている。	クラスメートと，進路の決め方について，〈SVO + to 不定詞〉，〈SVO + 原形不定詞〉，〈疑問詞 + to 不定詞〉，〈seem [appear] + to 不定詞〉を用い，自分の意見とその理由を述べながら，ディスカッションを行おうとしている。
	PROJECT 2  Writing an Article about Your School	ローカルニュースサイトで自分たちの学校を紹介するための投稿記事を書くことができる。  〈書くこと〉	[題材] 学校紹介 [言語材料] これまでに学んだ表現 [言語活動] 1. グループをつくり，意見を交換して誰にインタビューするかを決める。（Step 2） 2. 要点を整理し，記事を書く。（Step 4） 3. 別のグループの記事を読んで改善できるポイントを指摘し合い，自分たちのグループの記事を修正する。（Step 5）	自分たちの学校について，これまでに学んだ表現を活用し，グループでインタビューを行い，内容をブラッシュアップしながら，その情報を整理して，書いて伝える技能を身につけている。	ローカルニュースサイトで自分たちの学校を紹介するために，これまでに学んだ表現を活用し，グループでインタビューを行い，内容をブラッシュアップしながら，その情報を整理して 7 文以上の投稿記事を書いている。	ローカルニュースサイトで自分たちの学校を紹介するために，これまでに学んだ表現を活用し，グループでインタビューを行い，内容をブラッシュアップしながら，その情報を整理して 7 文以上の投稿記事を書こうとしている。
	Unit 11  Japanese Educational Practices	クラスメートと日本の学校習慣に対する賛否について意見交換することができる。  〈話すこと[やり取り]〉	[題材] 日本の学校習慣 [言語材料] 動名詞 [言語活動] 1. 生徒たちが教室を掃除している写真を描写する。（Describe the Picture） 2. 海外で取り入れられている日本の学校習慣について書かれた新聞記事の説明を読む，または聞く。（Model 1） 3. 家庭内で担っている仕事について，ペアでやり取りする。（One-Minute Chat） 4. 生徒が学校の掃除をすることについて意見を述べ合っている文章を読む，または聞く。（Model 2） 5. 学校習慣に対する賛否についてクラスメートとディベートを行う。（Try It Out）	動名詞の特徴やきまりについて理解している。  学校習慣について，動名詞を用い，対話の展開や構成を工夫して話して伝え合う技能を身につけている。	クラスメートと，学校習慣に対する賛否について，動名詞を用い，自分の意見を支持する理由をあげ，また，相手の意見を踏まえ，さらに考えを深めながらディベートを行っている。	クラスメートと，学校習慣に対する賛否について，動名詞を用い，自分の意見を支持する理由をあげ，また，相手の意見を踏まえ，さらに考えを深めながらディベートを行おうとしている。



11	Unit 12  School Events	海外の友人に向けて 学校行事について報 告するメールを書く ことができる。  〈書くこと〉	[題材] 学校行事 [言語材料] 分詞 [言語活動] 1. 生徒たちが美術館で絵画の鑑賞をしている写真を描写する。 (Describe the Picture) 2. オープンキャンパスについて書かれたレポートを読む、または聞 く。(Model 1) 3. この夏に最も興味深く感じたことについて、ペアでやり取りす る。(One-Minute Chat) 4. 運動会について報告する文章を読む、または聞く。(Model 2) 5. 海外の友人に学校行事について報告するメールを書く。(Try It Out)	分詞の特徴やきまりについて理解し ている。  学校行事について、分詞を用い、論理 の展開や構成を工夫して書いて伝え る技能を身につけている。	海外の友人に向けて、学校行事につ いて、分詞を用い、その行事の基本 情報に加えてその際体験したこと や感想などを交え、8 文以上のメー ルを書いている。	海外の友人に向けて、学校行事につ いて、分詞を用い、その行事の基本 情報に加えてその際体験したこと や感想などを交え、8 文以上のメー ルを書こうとしている。
	Unit 13  Better Choices	クラスメートと最適 な交通手段について 意見交換することが できる。  〈話すこと[やり取 り]〉	[題材] より良い選択 [言語材料] 比較表現 [言語活動] 1. 店頭で物件を検討している人々の写真を描写する。(Describe the Picture) 2. 部屋を紹介する不動産業者からのメールを読む、または聞く。 (Model 1) 3. Model 1 であげられているどの部屋がよいと思うか、またその理 由について、ペアでやり取りする。(One-Minute Chat) 4. 部屋選びについて相談している文章を読む、または聞く。(Model 2) 5. 空港から街中へ行くための最適な交通手段について、クラスメー トとディスカッションを行う。(Try It Out)	比較を表す表現の特徴やきまりにつ いて理解している。  交通手段について、比較を表す形式を 用い、対話の展開や構成を工夫して話 して伝え合う技能を身につけている。	最適な交通手段を旅行者に提案す るために、比較を表す形式を用い、 データを比較するなどしてその手 段を支持する理由を述べながら、ク ラスメートとディスカッションし ている。	最適な交通手段を旅行者に提案す るために、比較を表す形式を用い、 データを比較するなどしてその手 段を支持する理由を述べながら、ク ラスメートとディスカッションし ようとしている。
	Unit 14  A Person You Look up To	クラスメートに向け て尊敬する人を紹介 する文章を書くこと ができる。  〈書くこと〉	[題材] 尊敬する人 [言語材料] 関係代名詞 [言語活動] 1. 子どもがサッカー選手にサインをもらっている写真を描写する。 (Describe the Picture) 2. 尊敬する人物について話している文章を読む、または聞く。 (Model 1) 3. 自分が尊敬している人物とその理由について、ペアでやり取りす る。(One-Minute Chat) 4. 尊敬する人物について書かれた文章を読む、または聞く。(Model 2) 5. 尊敬する人物について説明する文章を書く。(Try It Out)	関係代名詞の特徴やきまりについて 理解している。  尊敬する人物について、関係代名詞を 用い、論理の展開や構成を工夫して書 いて伝える技能を身につけている。	クラスメートに向けて、尊敬する人 物について伝えるために、関係代名 詞を用い、その人物の基本情報に加 えて尊敬する理由やその人から受 けた影響についてふれながら、7 文 以上の紹介文を書いている。	クラスメートに向けて、尊敬する人 物について伝えるために、関係代名 詞を用い、その人物の基本情報に加 えて尊敬する理由やその人から受 けた影響についてふれながら、7 文 以上の紹介文を書こうとしている。

12	Unit 15  Extracurricular Activities	クラスメートに向けて参加したボランティア活動あるいは職場体験について報告することができる。  〈話すこと[発表]〉	[題材] 課外活動 [言語材料] 関係副詞 [言語活動] 1. 学生がボランティア活動をしている写真を描写する。(Describe the Picture) 2. ボランティアを募集するポスターの文章を読む, または聞く。(Model 1) 3. 自分がどんなボランティア活動に参加したいかについて, ペアでやり取りする。(One-Minute Chat) 4. 中学時代の職場体験について話している文章を読む, または聞く。(Model 2) 5. 自分の経験したボランティアもしくは職場体験についてプレゼンテーションを行う。(Try It Out)	関係副詞の特徴やきまりについて理解している。  ボランティア活動あるいは職場体験について, 関係副詞を用い, 論理の展開や構成を工夫して話して伝える技能を身につけている。	クラスメートに向けて, 自分が参加したボランティア活動あるいは職場体験について, 関係副詞を用い, その活動や体験の基本情報に加えて参加した理由や感想といった情報を整理して, プレゼンテーションを行っている。	クラスメートに向けて, 自分が参加したボランティア活動あるいは職場体験について, 関係副詞を用い, その活動や体験の基本情報に加えて参加した理由や感想といった情報を整理して, プレゼンテーションを行おうとしている。			
	PROJECT 3  Planning a Full-Day School Tour	海外から訪問する高校生のために1日学校体験ツアーを組むことができる。  〈話すこと[やり取り]〉	[題材] 1日学校体験ツアー [言語材料] これまでに学んだ表現 [言語活動] 1. ペアになり, 互いの企画を聞いて, 実現に向けた課題を話し合う。(Step 2) 2. 新しいペアで互いの企画を伝え合い, 提案の内容や提案のしかたについて意見を交換して, 企画を修正する。(Step 4) 3. グループで1日のスケジュールプランをまとめる。(Step 5)	学校体験ツアーについて, これまでに学んだ表現を活用し, ペアやグループで企画の提案理由や課題について話して伝え合う技能を身につけている。	海外から自分たちの学校を訪問する高校生のために, これまでに学んだ表現を活用し, ペアやグループでその提案理由や課題についてディスカッションを行いながら, 学校体験ツアーの企画をまとめている。	海外から自分たちの学校を訪問する高校生のために, これまでに学んだ表現を活用し, ペアやグループでその提案理由や課題についてディスカッションを行いながら, 学校体験ツアーの企画をまとめようとしている。			
第2学期の評価方法									
	課題	1 教科書の Model 文を理解し, トピックに関連する表現や論理構成を学ぶ 2 教科書の文法問題および副教材の問題に取り組む 3 Unit 8～Unit 15 の Try It Out の活動を行う							
	提出物	1 副教材 Unit 8～Unit 15 2 Unit 8～Unit 15 の Try It Out の活動用教科書ワークシート							
	評価対象	a 授業中のペアワーク, グループワークなどへの参加状況 b 教科書および副教材への取り組み状況 c 活動用教科書ワークシートの提出状況とその内容 d 小テストの成績, パフォーマンステストへの取り組み状況 e 中間考査および期末考査							

第3学期						
1	Unit 16  What Can We Do to Save Resources?	クラスメートと水不足あるいはフードロスについて意見交換することができる。  〈話すこと[やり取り]〉	〔題材〕 資源の保全 〔言語材料〕 仮定法過去 〔言語活動〕 1. 食べ物を残している／水を流しっぱなしにしている写真を描写する。（Describe the Picture） 2. 食品廃棄についてのプレゼンテーション後、質疑応答している文章を読む、または聞く。（Model 1） 3. 食べ物を無駄にしないための方法について、ペアでやり取りする。（One-Minute Chat） 4. 水不足問題とその対策についてやり取りしている文章を読む、または聞く。（Model 2） 5. 水不足やフードロスの問題とその対処法についてディスカッションを行う。（Try It Out）	仮定法過去の特徴やきまりについて理解している。  水不足あるいはフードロスについて、仮定法過去を用い、対話の展開や構成を工夫して話して伝え合う技能を身につけている。	クラスメートと、水不足あるいはフードロスについて、仮定法過去を用い、その問題について知っていることや、日常的にできる取り組み、その問題について対策をしなかった場合をあげながら、ディスカッションを行っている。	クラスメートと、水不足あるいはフードロスについて、仮定法過去を用い、その問題について知っていることや、日常的にできる取り組み、その問題について対策をしなかった場合をあげながら、ディスカッションを行おうとしている。
	Unit 17  What If It Had Never Happened?	クラスメートに向けて過去にあった印象的な出来事について話すことができる。  〈話すこと[発表]〉	〔題材〕 印象的な出来事 〔言語材料〕 仮定法過去完了 〔言語活動〕 1. 道の分岐点に立つ人の写真を描写する。（Describe the Picture） 2. アメリカ人の箏奏者の来歴について書かれた記事を読む、または聞く。（Model 1） 3. 過去にしておけばよかったと思うことについて、ペアでやり取りする。（One-Minute Chat） 4. 大切な存在との出会いについて話している文章を読む、または聞く。（Model 2） 5. 自分に大きな影響を与えた人やもの、出来事との出会いについてプレゼンテーションを行う。（Try It Out）	仮定法過去完了の特徴やきまりについて理解している。  自分に大きな影響を与えた人やもの、出来事との出会いについて、仮定法過去完了を用い、論理の展開や構成を工夫して話して伝える技能を身につけている。	クラスメートに向けて、自分に大きな影響を与えた人やもの、出来事との出会いについて、仮定法過去完了を用い、もしそれがなかったらという想定を交え、視覚情報を効果的に用いながらプレゼンテーションを行っている。	クラスメートに向けて、自分に大きな影響を与えた人やもの、出来事との出会いについて、仮定法過去完了を用い、もしそれがなかったらという想定を交え、視覚情報を効果的に用いながらプレゼンテーションを行おうとしている。

2	Unit 18  How Can We Protect the Earth?	クラスメートに向けて環境問題についての考えを述べる文章を書くことができる。  〈書くこと〉	[題材] 環境問題 [言語材料] 接続詞（等位接続詞，名詞節を導く接続詞） [言語活動] 1. 環境破壊の様子をとらえた写真を描写する。（Describe the Picture） 2. 山火事についてスピーチしている文章を読む，または聞く。（Model 1） 3. 地球温暖化を深刻な問題だと考えるかどうか，またその理由について，ペアでやり取りする。（One-Minute Chat） 4. プラスチックゴミの問題について書かれたレポートを読む，または聞く。（Model 2） 5. 環境問題についての意見文を書く。（Try It Out）	接続詞のうち，等位接続詞と名詞節を導く接続詞の特徴やきまりについて理解している。  環境問題について，等位接続詞や名詞節を導く接続詞を用い，論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。	クラスメートに環境問題について伝えるために，等位接続詞や名詞節を導く接続詞を用い，関連するグラフのデータに基づいて根拠を示しながら，7 文以上で意見文を書いている。	クラスメートに環境問題について伝えるために，等位接続詞や名詞節を導く接続詞を用い，関連するグラフのデータに基づいて根拠を示しながら，7 文以上で意見文を書こうとしている。
	Unit 19  Can Technology Make the World a Better Place?	クラスメートと科学技術の発達の是非について意見交換することができる。  〈話すこと[やり取り]〉	[題材] 科学技術 [言語材料] 接続詞（時を表す接続詞，理由・原因を表す接続詞，結果・程度を表す接続詞，目的を表す接続詞，条件を表す接続詞，譲歩を表す接続詞） [言語活動] 1. 病院で働くロボットの写真を描写する。（Describe the Picture）。 2. AI がもたらす影響について書かれた記事を読む，または聞く。（Model 1） 3. AI が我々の生活をより良いものにするかどうかについて，ペアでやり取りする。（One-Minute Chat） 4. 科学技術の発達についてやり取りしている文章を読む，または聞く。（Model 2） 5. 科学技術の発達が我々の生活をより良いものにするかどうかについてディベートを行う。（Try It Out）	接続詞のうち，時を表すもの，理由・原因を表すもの，結果・程度を表すもの，目的を表すもの，条件を表すもの，譲歩を表すものの特徴やきまりについて理解している。  科学技術の発達の是非について，接続詞のうち，時を表すもの，理由・原因を表すもの，結果・程度を表すもの，目的を表すもの，条件を表すもの，譲歩を表すものを用い，自分側の意見を支持する理由や根拠をあげ，また，相手側の意見に対する反論を述べながら，クラスメートとディベートを行っている。	科学技術の発達の是非について，接続詞のうち，時を表すもの，理由・原因を表すもの，結果・程度を表すもの，目的を表すもの，条件を表すもの，譲歩を表すものを用い，自分側の意見を支持する理由や根拠をあげ，また，相手側の意見に対する反論を述べながら，クラスメートとディベートを行おうとしている。	科学技術の発達の是非について，接続詞のうち，時を表すもの，理由・原因を表すもの，結果・程度を表すもの，目的を表すもの，条件を表すもの，譲歩を表すものを用い，自分側の意見を支持する理由や根拠をあげ，また，相手側の意見に対する反論を述べながら，クラスメートとディベートを行おうとしている。
3	Unit 20  What Do You Like about Japanese Culture?	日本について知りたい人に向けて日本文化を紹介する記事を書くことができる。  〈書くこと〉	[題材] 日本文化 [言語材料] 名詞構文・無生物主語 [言語活動] 1. 日本の文化をとらえた写真を描写する。（Describe the Picture） 2. 好きな日本の文化についてスピーチをしている文章を読む，または聞く。（Model 1） 3. 布団とベッドのどちらが好きかについて，ペアでやり取りする。（One-Minute Chat） 4. 日本の文化について紹介しているウェブサイトの記事を読む，または聞く。（Model 2） 5. 好きな日本の文化について紹介する記事を書く。（Try It Out）	名詞構文と無生物主語の特徴やきまりについて理解している。  日本の文化について，名詞構文や無生物主語を用い，論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。	日本について知りたい人に向けて，自分の好きな日本の文化について，名詞構文や無生物主語を用い，その特徴やそれにつながるエピソードを交えて，10 文以上の記事を書いている。	日本について知りたい人に向けて，自分の好きな日本の文化について，名詞構文や無生物主語を用い，その特徴やそれにつながる個人的なエピソードを交えて，10 文以上の記事を書こうとしている。

	PROJECT 4 Talking about What to Preserve for the Future	国際会議で「未来に残したいもの」についてグループでプレゼンテーションすることができる。  〈話すこと[発表]〉	[題材] 未来に残したいもの [言語材料] これまでに学んだ表現 [言語活動] 1. ペアになり、互いのプレゼンテーションを聞いて、印象に残ったこと、もっと知りたいことを伝え合う。（Step 2） 2. 新しいペアで互いにプレゼンテーションを行い、コメントやアドバイスを交換して、原稿の加筆・修正を行う。（Step 4） 3. グループになり、それぞれのプレゼンテーションの動画を作成する。（Step 5）	「未来に残したいもの」について、これまでに学んだ表現を活用し、ペア活動やグループ活動を通じて内容をブラッシュアップしながら、伝えたい内容を整理して、話して伝える技能を身につけている。	国際会議で「未来に残したいもの」について伝えるために、これまでに学んだ表現を活用し、ペア活動やグループ活動を通じて内容をブラッシュアップしながら、伝えたい内容を整理して、2分間のプレゼンテーションを行っている。	国際会議で「未来に残したいもの」について伝えるために、これまでに学んだ表現を活用し、ペア活動やグループ活動を通じて内容をブラッシュアップしながら、伝えたい内容を整理して、2分間のプレゼンテーションを行おうとしている。
第3学期の評価方法						
	課題	1 教科書の Model 文を理解し、トピックに関連する表現や論理構成を学ぶ 2 教科書の文法問題および副教材の問題に取り組む 3 Unit 16～Unit 20 の Try It Out の活動を行う				
	提出物	1 副教材 Unit 16～Unit 20 2 Unit 16～Unit 20 の Try It Out の活動用教科書ワークシート				
	評価対象	a 授業中のペアワーク、グループワークなどへの参加状況 b 教科書および副教材への取り組み状況 c 活動用教科書ワークシートの提出状況とその内容 d 小テストの成績、パフォーマンステストへの取り組み状況 e 中間考査および期末考査				